

CLAIR BEIJING 20TH ANNIVERSARY

1997~2017



日本国自治体国際化協会 北京事務所
COUNCIL OF LOCAL AUTHORITIES FOR INTERNATIONAL RELATIONS (CLAIR), BEIJING



岡本 保
一般財団法人
自治体国際化協会 理事長

北京事務所開設 20周年にあたって

自治体国際化協会北京事務所は、1997年に開設され、今年で20周年という大きな節目を迎えることができました。これもひとえに両国の関係者の皆様方からいただいた温かい御指導、御支援の賜と衷心より御礼申し上げます。

この20年の間、日中両国の友好協力関係は着実な発展を遂げ、地域間の交流、人的交流は飛躍的に進展してまいりました。

友好都市の提携数は開設当時から100件以上増加し、364件に達しています。

中華人民共和国外交部外事管理司と北京事務所で開催している日中地域間交流推進セミナーは、今年で16回を重ね、2,200名を超える参加者が、都市づくり、環境対策、地域間交流など、両国の地方政府が共通に課題を抱えるテーマを中心として議論を重ねてきました。

また、中国の青年たちに日本の各地で国際交流や語学指導に従事していただいているJETプログラムも、今年で25周年を迎えました。1992年のスタート以来、参加者は延べ1,300名を超え、現在も69名が日本全国で、そして多くの卒業生が中国各地の政府関係機関や企業などで、日本と中国の架け橋として活躍いただいています。

さらには、20年前に約180万人であった中国と日本を往来する人の数は、2016年には、中国から日本を訪れた人の数だけで約640万人にも達し、日本の各地方では中国から訪日される観光客の皆様の受け入れに様々な施策を講じているところです。

本年は日中国交正常化45周年、来年は日中平和友好条約締結から40周年という記念すべき年を迎えます。両国は、経済、学術、観光など、あらゆる分野において交流と提携を更に深化させ、地域間の繋がりや人的交流も、一層密接なものとしていかなければなりません。当協会は、こうした時代の要請に応えながら、引き続き日中地域間交流の推進に努めるとともに、北京事務所をこれらの交流のキー・ステーションの一つとして、ますますその活動を充実させていきたいと考えております。

最後に、これまで御支援いただきました全ての皆様に厚く御礼申し上げ、日中両国の友好協力関係の今後一層の発展を祈念して、御挨拶とさせていただきます。



祝 辞

廖 力強
中華人民共和国外交部外事管理司長

自治体国際化協会北京事務所開設20周年に際し、外交部外事管理司を代表し、謹んでお祝い申し上げます。中日地域間における交流・協力は、両国関係にとって不可欠で、重要な一部となっています。貴事務所は、20年来、一貫して中日地域間の友好交流に取り組み、協力の形を革新し、その内容を充実させ、両国地域間の実務的な協力を絶えず発展させることにより、両国関係の発展に力を注いできました。

今年は中日国交正常化45周年、また来年は中日平和友好条約締結40周年に当たります。貴事務所におかれましては、引き続き、中日地域間の友好交流の架け橋としてご尽力いただくことを期待いたします。当司としても支援・協力をいたしますので、共に中日両国の地域間交流・協力を発展させましょう。



日中地域間交流の 更なる活性化を

横井 裕
中華人民共和国駐劔特命全權大使

自治体国際化協会北京事務所が開設20周年を迎えられたことに對し、心からお慶び申し上げます。

20年前、私も北京の大使館に政治部長として勤務しており、微力ながらも北京事務所の設立に関わらせて頂きました。地方公共団体の中国における国際交流を支援し、日中友好の推進に寄与したいという貴協会の熱意に触れ、何としてもお手伝いしたいという思いからでした。

その後の20年間の北京事務所の御活躍は改めて御紹介するまでもありませんが、グローバル化の進展に伴い地方公共団体の国際化の重要性が益々高まっていく中で、北京事務所の役割はより大きな意義を持つものと確信しております。

今後の更なる御活躍を祈念しています。



祝 辞

宋 敬武
中国人民対外友好協会 副会長

自治体国際化協会北京事務所開設20周年に際し、中国人民対外友好協会と中国日本友好協会を代表して、謹んでお祝い申し上げます。

1997年12月の開設以来、貴事務所は中日両国の関係機関と緊密に連携し、両国地方間の交流・協力の推進に着実に取り組み、また経済・社会の発展に積極的な役割を果たし、中日関係改善の進展を力強く後押しされてきました。

今年は中日国交正常化45周年、そして来年は中日平和友好条約締結40周年という節目の年を迎えます。この重要な機会を捉え、両国関係の一層の改善・発展に向け、貴事務所の益々のご尽力を賜りますよう、衷心より期待しております。



日中地域間交流の 更なる進展に向けて

安田 充
総務省総務事務次官

自治体国際化協会（クエア）北京事務所の開設20周年に当たり、心からお祝い申し上げます。

日本と中国の地域間の交流は、この20年間で新たに100を超える友好都市提携がなされるなど、着実な進展を遂げてきました。こうした両国の地域間における国際交流や国際協力などを推進するに当たって、クエア北京事務所は非常に大きな役割を果たしています。

クエア北京事務所におかれましては、両国の地域間の更なる交流促進に向け、地方公共団体への支援の充実をお願いするとともに、今後ますますのご発展を祈念致します。



クレア北京事務所 20年の歩み (1997-2007)

HISTORY

年度	1997 平成9	1998 平成10	1999 平成11	2000 平成12	2001 平成13		2002 平成14	2003 平成15	2004 平成16	2005 平成17	2006 平成18	2007 平成19
地域間交流 交流セミナー 日中韓会議 自治体会議	事務所開設 12月	事務所開設 レセプション 5月/北京市	第1回日中韓会議 7月/ソウル特別市	第2回日中韓会議 9月/北京市 自治体会議 7月/瀋陽市等	第3回日中韓会議 9月/東京都 自治体会議 6月/海南省等		第1回交流 セミナー 03年1月/北京市 第4回日中韓会議 9月/ソウル特別市 自治体会議 7月/ハルビン市等	第2回交流 セミナー 04年2月/南寧市 第5回日中韓会議 11月/無錫市 自治体会議 9月/大連市	第3回交流 セミナー 7月/チチハル市 第6回日中韓会議 8月/新潟県 自治体会議 7月/上海市等	第4回交流 セミナー 7月/ウルムチ市 第7回日中韓会議 9月/江原道 自治体会議 8月/長春市等	第5回交流 セミナー 7月/長沙市 第8回日中韓会議 8月/ハルビン市 自治体会議 7月/北京市等	第6回交流 セミナー 7月/成都市 第9回日中韓会議 8月/奈良県 自治体会議 7月/成都市 事務所開設10 周年記念式典 11月/北京市
人的交流 行財政セミナー 幹部セミナー JET		幹部研修 11月/島根県 新規JET66人派遣 JET交換会 12月/山東省	公務員派遣研修 9月/西安市等 幹部研修 10月/富山県 新規JET67人派遣	公務員派遣研修 9月/昆明市等 幹部研修 11月/秋田県 新規JET68人派遣	行財政セミナー 9月/秋田県等 公務員派遣研修 9月/重慶市等 幹部研修 11月/東京都 新規JET64人派遣 JET交換会 02年1月/北京市		行財政セミナー 10月/南京市等 公務員派遣研修 9月/成都市等 幹部研修 10月/東京都 新規JET58人派遣 JET交換会 5月/福州市等	行財政セミナー 11月/北海道等 公務員派遣研修 11月/昆明市等 幹部研修 10月/東京都 新規JET57人派遣 JET交換会 04年2月/南寧市	行財政セミナー 11月/蘭州市等 公務員派遣研修 9月/南寧市等 幹部セミナー 11月/大分県 新規JET63人派遣 JET交換会 7月/チチハル市	行財政セミナー 11月/北京市 公務員派遣研修 9月/ハルビン市等 幹部セミナー 10月/奈良県 新規JET61人派遣 JET交換会 7月/ウルムチ市	行財政セミナー 11月/西安市等 公務員派遣研修 9月/ウルムチ市等 幹部セミナー 11月/愛媛県 新規JET64人派遣 JET交換会 5月/上海市等	行財政セミナー 11月/奈良県等 公務員派遣研修 9月/合肥市等 幹部セミナー 10月/大阪府 新規JET66人派遣 JET交換会 7月/成都市等
経済交流 国際協力 観光展 専門家派遣 LGOTP		専門家派遣 北京市等3件 LGOTP26人派遣	専門家派遣 甘肅省等6件 LGOTP37人派遣	専門家派遣 安徽省等6件 LGOTP42人派遣	LGOTP42人派遣		専門家派遣 福州市1件 LGOTP32人派遣		LGOTP47人派遣	専門家派遣 ウルムチ市2件 LGOTP39人派遣	BITE2006 6月/北京市 専門家派遣 安康市等13件 LGOTP31人派遣	BITE2007 6月/北京市 専門家派遣 昆明市等8件 LGOTP23人派遣

■事業の略称の説明

- ・交流セミナー＝日中地域間交流推進セミナー
- ・日中韓会議＝日中韓3カ国地方政府交流会議
- ・自治体会議＝在中国自治体事務所連絡会議

- ・行財政セミナー＝日中地方行財政セミナー
- ・公務員派遣研修＝地方公務員中国派遣研修事業
- ・幹部研修＝中国行政幹部研修事業

- ・幹部セミナー＝海外自治体幹部交流協力セミナー
- ・JET交換会＝JET経験者意見交換会
- ・専門家派遣＝自治体国際協力専門家派遣事業

- ・BITE＝北京国際旅遊博覧会
- ・GITF＝広州国際旅遊展覧会
- ・LGOTP＝自治体職員協力交流事業

クレア北京事務所 20年の歩み (2008-2017)

HISTORY

年度	2008 平成20	2009 平成21	2010 平成22	2011 平成23	2012 平成24		2013 平成25	2014 平成26	2015 平成27	2016 平成28	2017 平成29
地域間交流 交流セミナー 日中韓会議 自治体会議	第7回交流セミナー 10月/太原市 第10回日中韓会議 11月/全羅南道 自治体会議 10月/太原市	第8回交流セミナー 8月/揚州市 第11回日中韓会議 8月/長春市 自治体会議 8月/揚州市	第9回交流セミナー 8月/済南市 第12回日中韓会議 8月/長崎県 自治体会議 8月/済南市	第10回交流セミナー 8月/重慶市 第13回日中韓会議 8月/全羅北道 自治体会議 8月/重慶市	第11回交流セミナー 8月/北京市 第14回日中韓会議 7月/昆明市 自治体会議 8月/北京市		第12回交流セミナー 8月/義烏市 第15回日中韓会議 11月/富山市 自治体会議 8月/義烏市	第13回交流セミナー 8月/貴陽市 第16回日中韓会議 9月/亀尾市 自治体会議 8月/貴陽市	第14回交流セミナー 7月/西寧市 第17回日中韓会議 10月/義烏市 自治体会議 7月/西寧市	第15回交流セミナー 7月/安康市 第18回日中韓会議 10月/岡山市 自治体会議 7月/安康市	第16回交流セミナー 7月/瀋陽市 第19回日中韓会議 8月/蔚山広域市 自治体会議 7月/瀋陽市 事務所開設20周年記念式典 10月/北京市
人的交流 行財政セミナー 幹部セミナー JET	行財政セミナー 10月/雲南省等 公務員派遣研修 10月/長沙市等 幹部セミナー 10月/宮崎県 新規JET63人派遣 JET交換会 10月/太原市等	行財政セミナー 10月/兵庫県等 公務員派遣研修 11月/杭州市等 幹部セミナー 10月/北九州市 新規JET57人派遣 総務大臣とJET経験者との意見交換会 5月/北京市	行財政セミナー 11月/山東省等 幹部セミナー 10月/福島県 新規JET50人派遣 JET交換会 8月/済南市等	行財政セミナー 11月/長崎県等 幹部セミナー 11月/静岡県 新規JET58人派遣 JET交換会 8月/重慶市	新規JET61人派遣 中国JET事業実施20周年記念JETセミナー 6月/北京市		幹部セミナー 11月/伊勢市等 新規JET56人派遣 JET交換会 8月/済南市等	幹部セミナー 15年1月/長野県 新規JET52人派遣 JET交換会 8月/貴陽市	幹部セミナー 11月/島根県 新規JET46人派遣 JET交換会 7月/西寧市	幹部セミナー 8月/滋賀県 新規JET50人派遣 JET交換会 7月/安康市等	幹部セミナー 11月/兵庫県 新規JET45人派遣 JET交換会 7月/瀋陽市
経済交流 国際協力 観光展 専門家派遣 LGOTP	BITE2008 GITF2008 専門家派遣 四川省等13件 LGOTP21人派遣	BITE2009 GITF2009 専門家派遣 銀川市等6件 LGOTP22人派遣	BITE2010 専門家派遣 青海省等6件 LGOTP18人派遣	BITE2011 GITF2012 専門家派遣 德州市等6件 LGOTP13人派遣	BITE2012 専門家派遣 遼寧省等5件 LGOTP18人派遣		BITE2013 GITF2014 専門家派遣 赤峰市等4件 LGOTP10人派遣	BITE2014 GITF2015 専門家派遣 淄博市等4件 LGOTP12人派遣	GITF2016 専門家派遣 開封市2件 LGOTP12人派遣	BITE2016 GITF2017 専門家派遣 大同市等3件 LGOTP10人派遣	BITE2017 WCTIE2017 料理体験事業 9月/北京市 専門家派遣 黒竜江省等3件 LGOTP10人派遣

■事業の略称の説明

- ・交流セミナー＝日中地域間交流推進セミナー
- ・日中韓会議＝日中韓3カ国地方政府交流会議
- ・自治体会議＝在中国自治体事務所連絡会議
- ・行財政セミナー＝日中地方行財政セミナー
- ・公務員派遣研修＝地方公務員中国派遣研修事業
- ・幹部研修＝中国行政幹部研修事業
- ・幹部セミナー＝海外自治体幹部交流協力セミナー
- ・JET交換会＝JET経験者意見交換会
- ・専門家派遣＝自治体国際協力専門家派遣事業
- ・BITE＝北京国際旅遊博覧会
- ・GITF＝広州国際旅遊展覧会
- ・LGOTP＝自治体職員協力交流事業
- ・WCTIE＝中国西部観光産業博覧会
- ・料理体験事業＝料理体験を通じた日本の魅力発信事業

クレア北京事務所 歴代所長メッセージ

MESSAGES



小濱 本一 所長

1997.12～2000.3

初代所長を務めさせていただきましたが、時の経過の速さに感慨深いものがあります。短期間に事務所としての体制を整えなければならず、苦労もありましたが、関係者の皆様の暖かいご指導ご協力を得て、順調なスタートができましたこと、改めて感謝申し上げます。北京事務所につきましては、その後も着々と活動内容の充実を図るなど、日中両国の友好関係の強化と両国の発展に多大なる貢献をしていると聞いており、喜びに堪えません。本年は、事務所開設20周年と同時に日中国交正常化45周年であり、来年は、日中平和友好条約締結40周年に当たります。これを契機に日中両国の友好関係が更に深まり、両国の発展につながることを心からお祈りしたいと思います。



岩尾 隆 所長

2000.4～2002.3

設立20周年おめでとうございます。この間、ビザが大幅に緩和され、今では多くの普通の中国人が日本を訪れるようになりました。隔世の感があります。文化や生活習慣の違いなどもあり軋轢がないこともありませんが、観光や買い物だけではなくそれを通して本当の日本の姿や日本人を知っていただく良い機会となっていますので、日中の相互理解を深める上で大いに貢献していると思います。北京事務所もこれからも日中の地方間の人の交流に一層のご尽力をいただければと思います。



米田 耕一郎 所長

2002.4～2004.3

クレア北京事務所開設20周年、誠におめでとうございます。私の2002～2004年在職時、北京へのSARS感染拡大がありました。外交部、中日友好協会、共青团など多くの方から事務所へ暖かい支援をいただき、一緒に危機を乗り越えていくことができました。北京郊外へのピクニックや卓球に誘っていただいたことなど一番の思い出です。本当に有り難うございました。



佐々木 克樹 所長

2004.3～2006.3

開設20周年おめでとうございます。私が在職した2004～2006年は、友好交流が進む一方、政治、経済等多様な問題が表面化し始めた頃で、重要性を増す自治体交流を通じて、日中ウィン・ウィン関係の構築に少しでも役に立てないかという思いで活動させていただきました。と同時に、チチハルセミナーではワイングラスでの度重なる白酒乾杯や黒竜江上でのロシア国境接近、ウルムチセミナーでは雨のタクラマカン砂漠など、温かい交流、貴重な体験も沢山させていただきました。日中双方の関係者の皆様方にお礼申し上げますとともに、クレア北京事務所のますますの発展を祈念しております。



池本 武広 所長

2006.3～2008.9

自治体国際化協会北京事務所の設立20周年を心からお祝い申し上げます。私が当事務所在職中の2007年にちょうど10周年の節目が到来し、お世話になっている方々をお招きして記念行事を開催いたしました。それから早いもので10年が経ちましたが、引き続き日中の関係機関のご協力とご支援をいただき、歴代職員の皆さんのたゆまぬ努力のもとに、より一層大きな連携と交流の輪が両国の間に広がってきております。改めて私たちを暖かく見守り、育てていただきました全ての皆様に深く感謝申し上げますとともに、北京事務所並びに日中交流のさらなる発展をお祈り申し上げます。



緒方 俊則 所長

2008.9～2011.6

北京事務所開設20周年おめでとうございます。私は、北京オリンピック・パラリンピック直後の2008年9月から3年近く勤務いたしました。全国の自治体から派遣された職員の皆さんを、調査員と一緒に欢迎您的、北京市内はもとより中国各地で様々な交流活動を行ったのを大変懐かし思い出します。日本に帰国後も、時折、当時、一緒に仕事をした皆さんと交流する機会を持っています。20年が経ち、中国における我が国自治体の拠点としてしっかりと活動実績が積み重なってきていると思います。北京事務所が今後ともますます充実した活動を展開していかれますことを、また、勤務経験がある自治体職員の皆さんがご発展されますことをお祈りします。



田中 敦仁 所長

2011.6～2013.6

この度は、自治体国際化協会北京事務所（クレア北京）20周年、誠におめでとうございます。クレア北京は、日中の地方交流の分野で、長年にわたり、大変意義ある事業を数多くしてきました。在任時の後半は、日中関係が大変厳しくなり、日中国交正常化40周年記念式典が中止となりました。そういう中で、在任の最後に、関係機関とともに、両国の地方交流関係者が一堂に会し、日中の地方交流に関する討論会を開催できた喜びを今でもよく覚えています。また、クレア北京の現地スタッフや中国の日中友好交流関係者との友情は、一生の財産です。今後とも、クレア北京が、日中の地方交流において、益々重要な役割を果たしていかれることを心より祈念いたします。



寺崎 秀俊 所長

2013.6～2015.7

クレア北京事務所開設20周年、誠におめでとうございます。2年余りの在任中、中国外交部、中日友好協会を始め、地方政府の外事弁公室その他関係機関の方々には、私どもの活動に力強いご支援を賜り、個人的にも深い信頼関係と友情を育むことができました。また、中国国内全ての省・自治区等を訪れ、大いなる歴史や文化、類を見ない自然を体感し、そこに暮らす人々と触れ合う機会にも恵まれました。これらは私にとって一生の宝物です。あらためて関係者の皆様に深甚なる感謝を申し上げるとともに、日中地域間交流のさらなる深化と、クレア北京の今後益々のご発展をお祈りいたします。

クレア北京事務所 歴代職員名簿

STAFF ROSTER

年	役職	氏名	派遣元
1997 平成9年度	所長	小濱 本一	旧自治省
	上席調査役	飯島 義雄	旧自治省
	所長補佐	中江 正	鳥取県
	所長補佐	馬庭 正人	島根県
	所長補佐	菊地 達治	香川県
1998 平成10年度	秘書	李 麗	
	所長	小濱 本一	旧自治省
	上席調査役	飯島 義雄	旧自治省
	所長補佐	中江 正	鳥取県
	所長補佐	井口 真彦	静岡県
	所長補佐	馬庭 正人	島根県
	所長補佐	土門 啓介	秋田県
	所長補佐	菊地 達治	香川県
	秘書	李 麗	
	運転手	王 岩	
1999 平成11年度	所長	小濱 本一	旧自治省
	次長	菅沼 信	京都市
	所長補佐	中江 正	鳥取県
	所長補佐	井口 真彦	静岡県
	所長補佐	土門 啓介	秋田県
	所長補佐	古屋 留美	東京都
	所長補佐	杉山 智明	青森県
	調査員	李 麗	
	調査員	李 曉潔	
	運転手	王 岩	
2000 平成12年度	所長	岩尾 隆	旧自治省
	次長	菅沼 信	京都市
	所長補佐	前田 洋一	鹿児島県
	所長補佐	河本 昌樹	鳥取県
	所長補佐	古屋 留美	東京都
	所長補佐	宇都宮 桂	香川県
	所長補佐	杉山 智明	青森県
	調査員	李 麗	
	調査員	李 曉潔	
	運転手	王 岩	
2001 平成13年度	所長	岩尾 隆	総務省
	次長	中田 博幸	札幌市
	所長補佐	前田 洋一	鹿児島県
	所長補佐	河本 昌樹	鳥取県
	所長補佐	宇都宮 桂	香川県
	所長補佐	中島 秋津	東京都
	所長補佐	杉山 智明	青森県
	調査員	李 曉潔	
	調査員	金 丹実	
	運転手	菅 鉄栓	
2002 平成14年度	所長	米田 耕一郎	総務省
	次長	中田 博幸	札幌市
	所長補佐	本村 真二	宮崎県
	所長補佐	前田 洋一	鹿児島県
	所長補佐	宇都宮 桂	香川県
	所長補佐	三浦 一成	秋田県
	所長補佐	森田 雅典	鳥取県
	調査員	李 曉潔	
	調査員	金 丹実	
	運転手	菅 鉄栓	
2003 平成15年度	所長	米田 耕一郎	総務省
	次長	井上 隆志	札幌市
	所長補佐	中口 匠	和歌山県
	所長補佐	本村 真二	宮崎県
	所長補佐	八坂 悦朗	大分県
	所長補佐	宮崎 美恵子	青森県
	所長補佐	森田 雅典	鳥取県
	調査員	李 曉潔	
	調査員	金 丹実	
	運転手	菅 鉄栓	
2004 平成16年度	所長	佐々木 克樹	総務省
	次長	井上 隆志	札幌市
	所長補佐	中口 匠	和歌山県
	所長補佐	八坂 悦朗	大分県
	所長補佐	宮崎 美恵子	青森県
	所長補佐	小野田 貴哉	宮崎県
	所長補佐	辻 大輔	鹿児島県
	調査員	金 丹実	
	調査員	張 琛	
	運転手	菅 鉄栓	
2005 平成17年度	所長	佐々木 克樹	総務省
	次長	池田 重幸	札幌市
	所長補佐	小野田 貴哉	宮崎県
	所長補佐	辻 大輔	鹿児島県
	所長補佐	井川 浩介	松江市
	所長補佐	宇野 和彦	京都府
	所長補佐	山崎 利幸	鳥取県
	主任調査員	金 丹実	
	調査員	張 琛	
	調査員	張 鶴	
2006 平成18年度	所長	池本 武広	総務省
	次長	池田 重幸	札幌市
	所長補佐	井川 浩介	松江市
	所長補佐	宇野 和彦	京都府
	所長補佐	山崎 利幸	鳥取県
	所長補佐	川端 素子	埼玉県
	所長補佐	菊池 礼仁	青森県
	所長補佐	金丸 徳男	宮崎県
	所長補佐	菅原 大介	仙台市
	主任調査員	金 丹実	
2007 平成19年度	調査員	張 琛	
	調査員	張 鶴	
	運転手	菅 鉄栓	
	所長	池本 武広	総務省
	次長	戸根 直浩	大阪府
	所長補佐	川端 素子	埼玉県
	所長補佐	菊池 礼仁	青森県
	所長補佐	金丸 徳男	宮崎県
	所長補佐	菅原 大介	仙台市
	所長補佐	和光 達夫	山梨県
2008 平成20年度	所長補佐	橋本 浩之	京都市
	所長補佐	伊藤 篤宣	新潟県
	所長補佐	牛丸 剛一	高山市
	所長補佐	周藤 はるみ	松江市
	主任調査員	金 丹実	
	調査員	張 琛	
	調査員	蔭 丹丹	
	運転手	菅 鉄栓	
	所長	緒方 俊則	総務省
	次長	戸根 直浩	大阪府
2009 平成21年度	所長補佐	和光 達夫	山梨県
	所長補佐	橋本 浩之	京都市
	所長補佐	伊藤 篤宣	新潟県
	所長補佐	牛丸 剛一	高山市
	所長補佐	周藤 はるみ	松江市
	所長補佐	角森 一博	京都府
	所長補佐	前之園 毅	奈良県
	主任調査員	金 丹実	
	調査員	張 琛	
	調査員	蔭 丹丹	
2010 平成22年度	調査員	高 華彬	
	調査員	蔭 丹丹	
	運転手	菅 鉄栓	
	所長	緒方 俊則	総務省
	次長	新井 達廣	兵庫県
	所長補佐	和田 珠希	和歌山市
	所長補佐	瀧口 達弘	北九州市
	所長補佐	大山 佳伸	香川県
	所長補佐	中司 弓彦	松江市
	主任調査員	金 丹実	
2011 平成23年度	調査員	張 琛	
	調査員	高 華彬	
	調査員	蔭 丹丹	
	運転手	菅 鉄栓	
	所長	田中 敦仁	総務省
	次長	杉山 尚武	兵庫県
	所長補佐	古川 健	京都府
	所長補佐	河上 良	山梨県
	所長補佐	林 泰明	島根県
	主任調査員	金 丹実	
2012 平成24年度	調査員	張 琛	
	調査員	高 華彬	
	運転手	菅 鉄栓	
	所長	寺崎 秀俊	総務省
	次長	平澤 雄一郎	兵庫県
	所長補佐	常金 志信	香川県
	所長補佐	水越 裕子	京都府
	所長補佐	竹中和 彦	鳥取県
	所長補佐	桑本 祥代	島根県
	所長補佐	西平 隆樹	山梨県
2013 平成25年度	所長補佐	北中 朝子	仙台市
	所長補佐	中川 徹	新潟県
	所長補佐	川島 裕志	群馬県
	調査員	張 琛	
	調査員	高 華彬	
	運転手	菅 鉄栓	
	所長	寺崎 秀俊	総務省
	次長	平澤 雄一郎	兵庫県
	所長補佐	桑本 祥代	島根県
	所長補佐	西平 隆樹	山梨県
2014 平成26年度	所長補佐	北中 朝子	仙台市
	所長補佐	中川 徹	新潟県
	所長補佐	川島 裕志	群馬県
	所長補佐	久世 懷春	京都府
	所長補佐	田村 章浩	鳥取県
	所長補佐	瀧岡 良介	香川県
	調査員	張 琛	
	調査員	高 華彬	
	運転手	菅 鉄栓	
	所長	北村 朋生	総務省
2015 平成27年度	次長	上村 治三	兵庫県
	所長補佐	田村 章浩	鳥取県
	所長補佐	瀧岡 良介	香川県
	所長補佐	飯田 郁子	新潟県
	所長補佐	中川 晃平	福岡県
	所長補佐	永江 兆徳	京都府
	調査員	張 琛	
	調査員	高 華彬	
	調査員補	朱 莹	
	運転手	菅 鉄栓	
2016 平成28年度	所長	北村 朋生	総務省
	次長	上村 治三	兵庫県
	所長補佐	飯田 郁子	新潟県
	所長補佐	中川 晃平	福岡県
	所長補佐	永江 兆徳	京都府
	所長補佐	横地 義照	鳥取県
	所長補佐	船井 英史	鹿児島県
	所長補佐	高山 直仁	山梨県
	調査員	張 琛	
	調査員	高 華彬	
2017 平成29年度	調査員補	朱 莹	
	運転手	菅 鉄栓	
	所長	北村 朋生	総務省
	次長	中島 尚人	兵庫県
	所長補佐	永江 兆徳	京都府
	所長補佐	横地 義照	鳥取県
	所長補佐	船井 英史	鹿児島県
	所長補佐	高山 直仁	山梨県
	所長補佐	大西 佑宣	愛媛県
	所長補佐	柿村 健太郎	福岡県

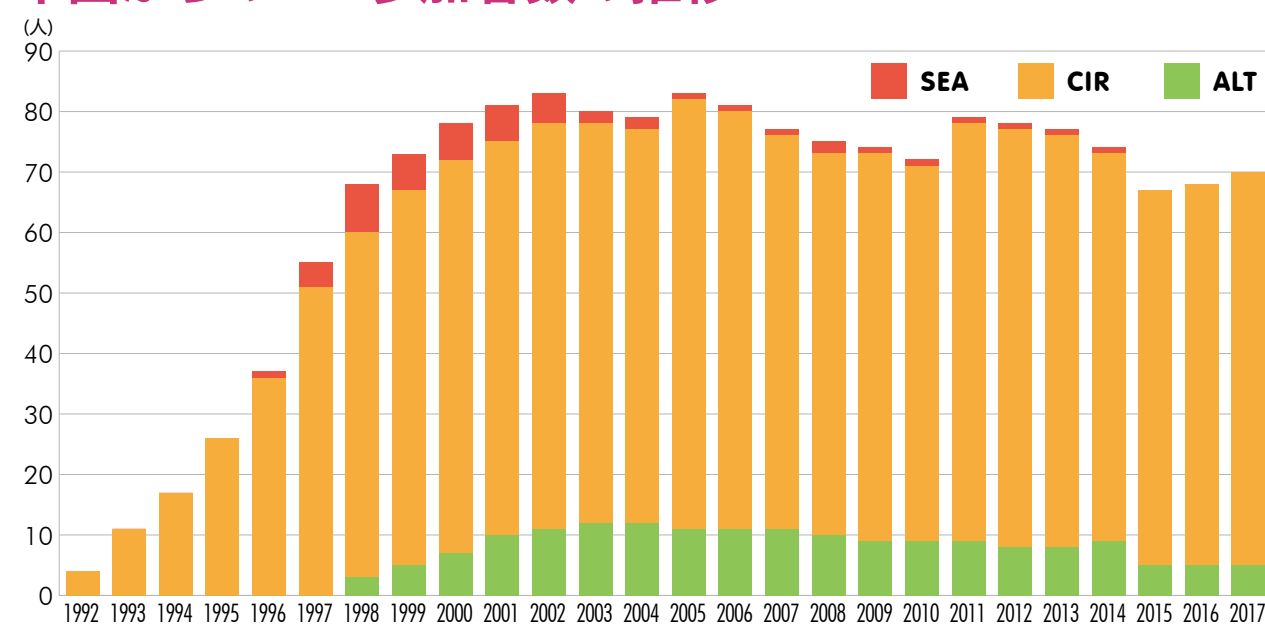


25周年を迎えた 中国のJETプログラム

JETプログラムは、海外の青年を招致し、地方自治体等で任用し、地域の国際交流の推進と外国語教育の充実を図る事業です。中国では、1992年からJETプログラムを実施し、これまでに延べ1,321名が参加し、多くの方は今でも中国や日本で日中友好の架け橋として活躍しています。



中国からのJET参加者数の推移



スポーツ国際交流員 (SEA: Sports Exchange Advisor) は、スポーツを通じた国際交流活動に従事します。
国際交流員 (CIR: Coordinator for International Relations) は、地方自治体の国際交流担当部局等で主に国際交流活動に関する職務に従事します。
外国語指導助手 (ALT: Assistant Language Teacher) は、学校等で外国語担当教員等の助手として職務に従事します。

THE JAPAN EXCHANGE AND TEACHING PROGRAMME



日本で頑張る現役JET

2017年度も45名の新規JET参加者が日本へと旅立ち、現在、各地方で活躍しています。



JET経験者と日本との絆

2016年4月の熊本地震の際には119名のJET経験者から多くの義捐金をいただきました。

JET経験者の 里帰り訪問

JET IN CHINA

JETプログラムが始まって以来、多くの方々に参加していただきましたが、帰国後に再び日本の赴任自治体を訪れる機会はなかなかありません。そこで、JET経験者が、日本の赴任自治体を再訪して旧交を温め、今後の日中友好交流を一層促進していただく企画を実施し、3名のJET経験者が里帰り訪問をしました。

景 婷さん

2011年度CIR
赴任先：栃木県
現在の勤務先：
在中国日本国大使館

里帰り日程

2017年9月14日～9月17日

主な訪問先

- ・栃木県国際課
- ・栃木県日中友好協会
- ・栃木県国際交流協会
- ・国際理解講演会での講演



栃木県産業労働部長表敬



栃木県日中友好協会会長表敬

感想

JET卒業後の職務経験を踏まえ、日中両国の新しい事情・変化に着目した講演等の交流活動をしたと思い、里帰り訪問に参加しました。5年ぶりに栃木県へ再訪した今回の里帰りでは、昔の同僚・友人との再会だけではなく、国際課の職員や現役の国際交流員の協力を得て、中国の新事情を紹介する講演会を実施し、新たな交流の輪を広げることができました。

今回の里帰りを通して、私たちJET経験者はこの人的国際交流事業において、リレー選手のような存在だと改めて認識しました。JETの任期には限りがあって後任にバトンタッチしなければなりません、バトンタッチした後も、我々JET経験者はここで蓄えた経験を活かしながら、このプログラムに与えられた使命である「草の根レベルの国際交流」の道を走り続けていかなければならないと思いました。

喬 紅偉さん

2003～2004年度CIR
赴任先：青森県
現在の勤務先：
山形県ハルビン事務所

里帰り日程

2017年9月10日～9月13日

主な訪問先

- ・青森県観光連盟
- ・青森県国際交流協会
- ・青森市日中友好協会と青森中国語の会の方々と昼食会
- ・青森県誘客交流課



青森県観光国際戦略局長表敬



日中友好協会の歓迎会での挨拶

感想

今回、私自身の経験を活かして、青森の観光振興等を応援し、更なる日中交流振興策を探ってみたいと思い、里帰り訪問に参加しました。12年ぶりに第二の故郷である青森県を再訪し、楽しくて充実した時間を過ごすことができました。今回の里帰りを通じた今後の交流への提言としては、まず青森の風景や食べ物や祭りなどを口コミで宣伝することです。また、中国の微博、微信を活かして情報を発信することも重要だと思います。また、青森は雪国であり、スキー場はとても素晴らしいです。中国の観光客に向けて、スキーや雪遊びなどができる施設が増えれば更に魅力が増すと思います。

最後に、今回の里帰りを通じた私自身の感想として、今までのJETとしての経験を活かし、日中友好の架け橋として、草の根の交流を頑張っていきたいと改めて強く思いました。

朱 浩昱さん

2012年度CIR
赴任先：長崎県
現在の勤務先：上海第二工業大学文理学部日本語科

里帰り日程

2017年9月4日～9月7日

主な訪問先

- ・長崎県国際課
- ・活水女子大学
- ・長崎県国際交流協会
- ・大学交流報告会
- ・国際課の元メンバーとの交流会



長崎県国際課表敬



当時の国際課の職員との交流会

感想

私は上海第二工業大学の日本語教師として、2012年度のJETプログラムに参加しましたが、当時、長崎県国際課の関係者の紹介のおかげで、長崎の活水女子大学と上海第二工業大学が提携を結ぶことができました。その後、両校は順調な交流活動を続け、既に4年が経ちましたが、まだ当時の長崎県国際課の関係者に正式なお礼やご報告ができていませんでした。そのため、感謝の意も込めて、その後の4年間の交流状況についてご報告をさせていただきたいと思い、今回の里帰り訪問に参加しました。今回の里帰りでは、4年ぶりに会った多くの方が職場やポジションが転々と変わり、日々の変化に対応していることが分かりました。また、長崎を訪れて、今までの印象や判断に囚われず、人々や生活様式等にもう一度触れることによって、新たな友情や絆が芽生えたと同時に、長崎のことを再認識することができました。どのような交流においても、この「自己判断の保留」と「他者の価値観を認めること」が基本だと改めて分かりました。

JET経験者との 意見交換会

EXCHANGE OF OPINIONS

クレア北京事務所では、中国各地で活躍するJET経験者間のネットワーク作りの一助とするとともに、日中間の相互理解をより一層深める契機とするため、各地で各省・市人民政府、総領事館のご協力もいただきながらJET経験者との意見交換会を開催しています。

最近の意見交換会の様子



陝西省安康市

2016年7月



湖北省武漢市

2016年10月



上海市

2016年12月



黒竜江省ハルビン市

2017年1月



遼寧省大連市

2017年3月



遼寧省瀋陽市

2017年7月

JET経験者からのメッセージ



TH

紀興民さん



山東省出身 2013年度CIR
赴任先：山口県
現在の勤務先：
山東省泰安市外事僑務弁公室



日中友好都市卓球大会



会見通訳

現在の仕事について

現在、地方政府で海外交流業務に携わっています。日本の友好都市との交流のほか、華僑・華人についての事務現場で日々奮闘しています。華僑や華人と連絡を取り、企業と人材誘致を通じて、地方経済を推進する実務、海外への中国語教師の派遣、海外華人・華僑学校からの教師の研修受入、在外中国系青少年夏キャンプの手配などを担当しています。

JETプログラムへの想い

中国JETプログラム25周年おめでとうございます。CIRとしてJETに参加することができ、とても楽しかったとともにJETでの経験をきっかけに日本への理解を深めることができました。日本の地方自治体での勤務を経験したことで、現在の日本の友好都市との交流において大変役に立っています。25歳は、人で例えると希望あふれる活力いっぱいの年齢です。JETプログラムが、中国ですくすくと成長し、両国の交流、日中友好に大きく貢献できるよう心よりお祈り申し上げます。

崔英花さん



吉林省出身 2013～2017年度CIR
赴任先：福岡県立アジア文化交流センター
現在の勤務先：
(独法) 国立文化財機構九州国立博物館



成都での随行通訳



生け花

現在の仕事について

日本の国立博物館では、今年度より、訪日客の増加に対する取り組みとして、日本語・英語・中国語・韓国語による展示解説の多言語化が進められており、私は現在、九州国立博物館で中国語の多言語化担当として働いています。具体的には博物館において、日本語により作成された文化財の解説の中国語への翻訳や校正等に従事しています。

JETプログラムへの想い

日中の博物館交流に際し、特に随行通訳の貴重なチャンスを数多くいただきました。日中の文化財や日本と東アジア諸国の文化交流の歴史に関する新たな知識を身につけられただけでなく、国際感覚を磨き、知見を広げられたことは人生の宝物だと思います。また、JETで来日する機会をいただけたことで、中国にいたときから興味があった日本の生け花の修行が叶い、今年の第91回全日本生け花コンクールでは、福岡市長賞をいただくことができました。

MESSAGES FROM THE OB/OG

劉佩瑶さん



寧夏回族自治区出身
2010～2011年度CIR
赴任先：島根県松江市
現在の勤務先：
北京ファナック有限公司



父と島根県庁の交流員



私と松江市の交流員

親から子へ受け継がれた日中友好の想い

1993年、私の父は国際交流員として島根県庁へ赴任しました。当時、私は8歳でした。父から国際交流員の仕事の話聞くうちに、いつしか私も日本語を学び国際交流員として活躍したいと思うようになり、2010年4月に念願の国際交流員として島根県松江市へ勤務することになりました。父が24年前に暮らした街で、今度は自分が国際交流員の仕事ができると分かった時はとても嬉しかったです。

JETプログラムへの想い

今、JETプログラムを終えて5年が経ちましたが、改めてこの期間の経験は得がたいものでした。今は、北京で日系の企業に勤務していますが、周りの友人たちには松江市で経験したことをよく話しています。また、父も今でも懐かしさそうに島根県で働いていたときのことを私に教えてくれます。JETプログラムでの経験に感謝して、微力ながらこれからも日中間の相互理解のために頑張っていきたいです。

王孝雲さん



遼寧省出身 2013～2015年度ALT
赴任先：長崎県
現在の勤務先：
ルネサス（北京）有限公司



小学校での交流

現在の仕事について

日系半導体会社で主に翻訳・通訳、そして出張申請・費用清算などの事務的な仕事をやっております。今の仕事はALTとしてJETに参加した当時の教育とは関係がありませんが、自分のささやかな力で日本人と中国人エンジニアたちのためになることは非常に有意義なことであると感じており、これからも頑張っていきたいと思います。

JETプログラムへの想い

教育関係の仕事が好きだったので、JET応募の際、何の迷いもなくALTを希望し、おかげさまで希望通り佐世保の高校で2年の月日を過ごせました。その間、日本の教育への理解を深めたほか、高校の先生、当時子供が通っていた幼稚園の先生や保護者たちと親しくなり、今も連絡を取っています。今年、日本出張の機会に2年ぶりに九州でお世話になった方々と再会を果たし、人と人の間の絆の大切さを更に実感し、たいへん幸せに思いました。これからも、日本の教育に注目を続け、先生方などと交流を深め、各方面において中日間の架け橋的な役割を果たしていきます。最後に、クレア北京事務所の益々のご発展をお祈りするとともに、今後も引き続き中国人のために中日交流の場をより多く作っていただきますようよろしくお願いいたします。

李婷婷さん



陝西省出身 2016年度CIR
赴任先：香川県
現在の勤務先：
陝西省安康市外事僑務弁公室



香川での市民講座

現在の仕事について

陝西省安康市外事僑務弁公室で、唯一の日本語を学ぶ職員として、責任と情熱を持って安康市と日本の友好交流を推進する仕事をしています。安康市が日本との距離を縮め、理解を深められるよう、また日本とのより一層の交流と協力の架け橋となれるよう、これからも頑張りたいと思います。

JETプログラムへの想い

一般市民との交流によって、本当の国際交流を実感できました。これらは艶やかなスーツを着て大きな会場で通訳をするのではなく、人と人との接触です。方言を学び彼らと交流し、パワーポイントを使って中国の故郷と職場を紹介し、異国の友達と一緒に汗をかいて働くなど、このような人々との接触こそ本当の国際交流です。国際交流員の経験は貴重な宝物であり、日本で働いた経験や交流の中から、中日両国の違いや共通点を発見することが出来ました。この経験は忘れがたい貴重な記憶となり、仕事においても以前にはなかった多くの能力を向上させる練習となりました。今後、この国際交流事業が更に多くの世界の青年に恩恵を及ぼすこと、また北京事務所の更なる発展をお祈りいたします。



日本国自治体国際化協会 北京事務所

Council of Local Authorities for International Relations (CLAIR), BEIJING
住所: 〒100022 中国北京市朝陽区建国門外大街甲26号 長富宮弁公楼503室
TEL: +86-(0)10-6513-8790 FAX: +86-(0)10-6513-8795
E-mail: clairbj-jp@clair.org.cn
URL: <http://www.clair.org.cn>

一般財団法人自治体国際化協会

Council of Local Authorities for International Relations (CLAIR)
住所: 〒102-0083 東京都千代田区麴町1-7相互半蔵門ビル
代表 TEL: +81-(0)3-5213-1730 FAX: +81-(0)3-5213-1741
URL: <http://www.clair.or.jp>



クレア北京事務所
微信 (WeChat) 公式アカウント